

## ◆ 今週のコメント

- マラリアの報告が1例(40歳代男性)ありました。平成28年3月にガーナに渡航した際に感染したものと推定され、発熱症状が見られます。本年初めての報告となっています。
- カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症の報告が1例(70歳代女性)ありました。症状は尿路感染症で、感染経路は不明です。この感染症の報告が続いており、今年の累積報告数は11例となっています。
- インフルエンザは徐々に報告例が減ってきており、京都市のいずれの行政区でも注意報レベルを下回っています。

## ◆ 今週のトピックス: <流行性耳下腺炎>

- 京都市の流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)の定点当たり報告数は0.57(24例)となりました。詳細をトピックスに掲載しています。

## ◆ 発生状況

### 全数把握の感染症

- 二類:結核 10例(肺結核 8例, その他結核 なし, 潜在性結核感染者 2例)うち喀痰塗抹陽性 3例  
【1月以降の累積報告数 94例(肺結核 56例, その他結核 16例, 潜在性結核感染者 22例)うち喀痰塗抹陽性32例】
- 四類:マラリア(熱帯熱) 1例【1月以降の累積報告数 1例】
- 五類:カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 11例】
- 五類:侵襲性肺炎球菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 36例】
- 五類:薬剤耐性アシネトバクター感染症 1例【1月以降の累積報告数 4例】

### 定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点69, 小児科定点42, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	2.90	200
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	5.90	248
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.98	41
	③ 流行性耳下腺炎	0.57	24
	④ 突発性発しん	0.40	17
	⑤ 水痘	0.26	11
眼科	流行性角結膜炎	0.20	2

### 【次ページ以降の主な内容】

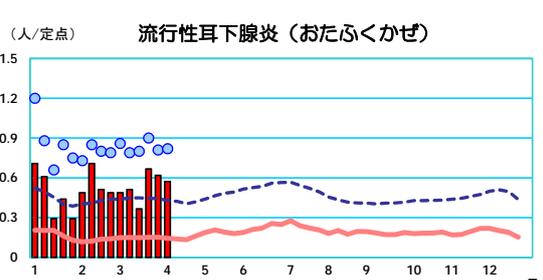
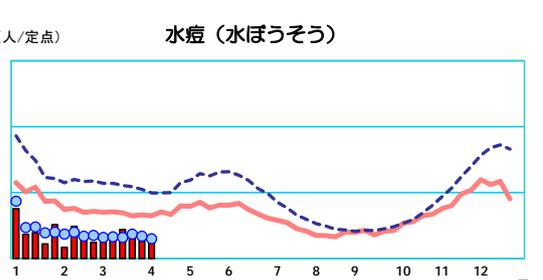
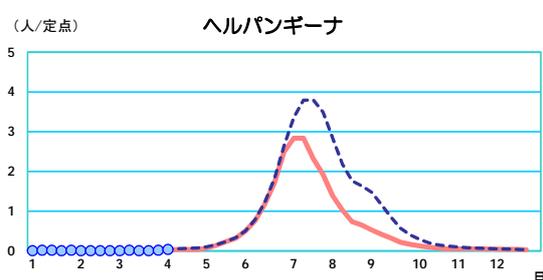
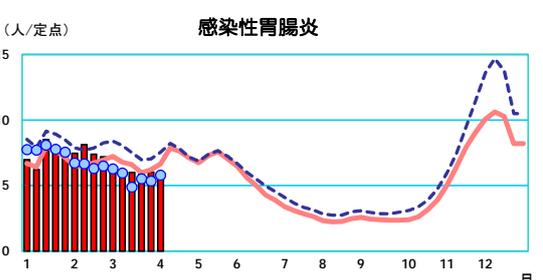
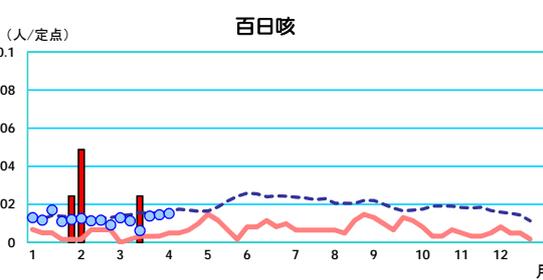
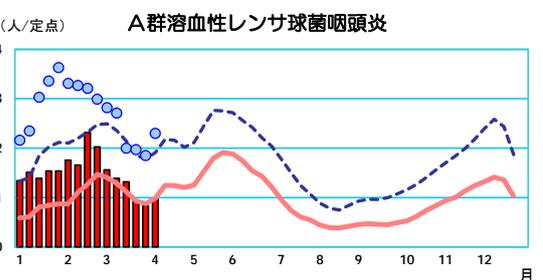
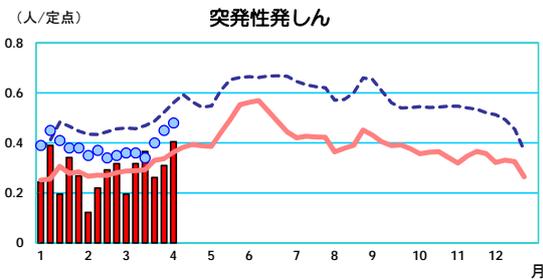
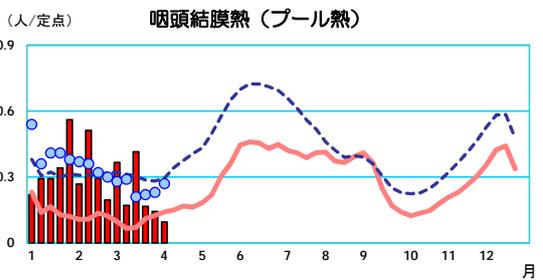
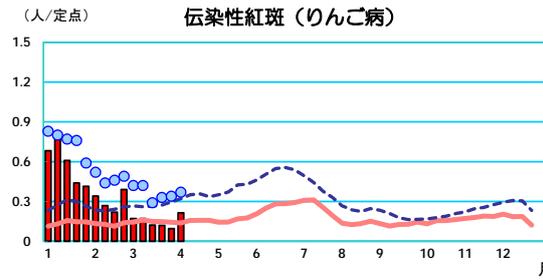
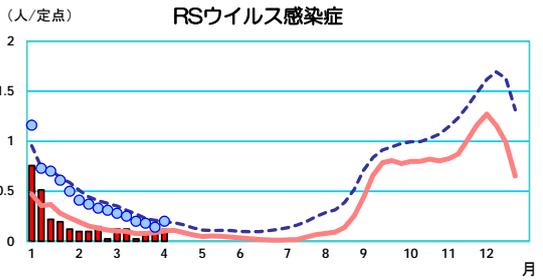
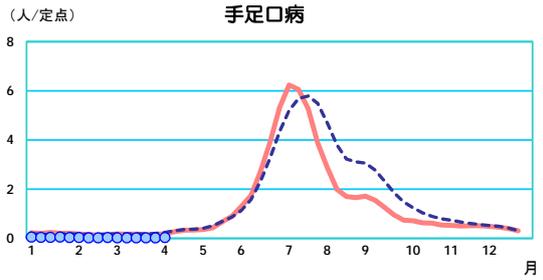
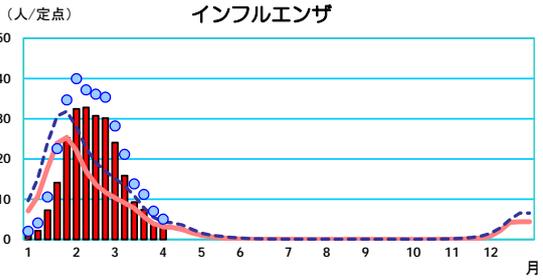
発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <流行性耳下腺炎>

付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは、平成28年4月21日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。  
また、本情報での患者数は、届出医療機関所在地での集計で、患者の住所を示すものではありません。

# インフルンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成28年）

■ 京都市\_本年      — 京都市\_過去5年平均値  
● 全国\_本年      - - - 全国\_過去5年平均値



## 第15週(4月11日～4月17日)トピックス: <流行性耳下腺炎>

京都市の流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)の定点当たり報告数は0.57(24例)となりました。過去5年間の同時期と比較して、報告数の最も多い状況が続いています(図1)。都道府県別でみると、2県で注意報レベルを超えています(図2)。最近では4～5年の周期で流行する傾向にあり(図3)、今後の発生動向に注意が必要です。

流行性耳下腺炎は、ムンプスウイルスの感染を原因として発症する感染症です。2～3週間の潜伏期を経て発症し、片側または両側の耳下腺の腫脹、疼痛、発熱を主症状とし、3～6歳の小児に多く見られます(図4)。感染しても症状の現れない不顕性感染が30～35%あるといわれています。発症しても通常は1～2週間で軽快する予後良好の疾患ですが、無菌性髄膜炎、脳炎、難聴、膵炎等の合併症を起こす場合があります。成人男性は睾丸炎、成人女子は卵巣炎が見られることもあります。

効果的に予防する方法としてワクチン接種があります。任意接種ですので、接種を希望する場合は医師に相談しましょう。

図1 京都市の定点当たり報告数の推移(2011年以降)

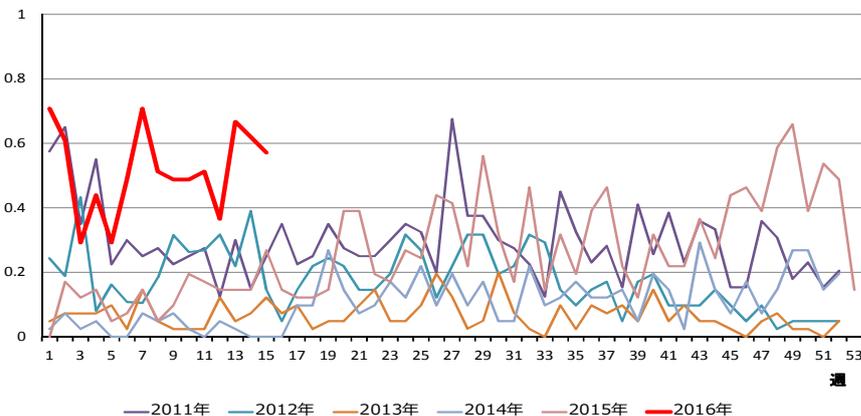


図2 都道府県別定点当たり報告数の推移

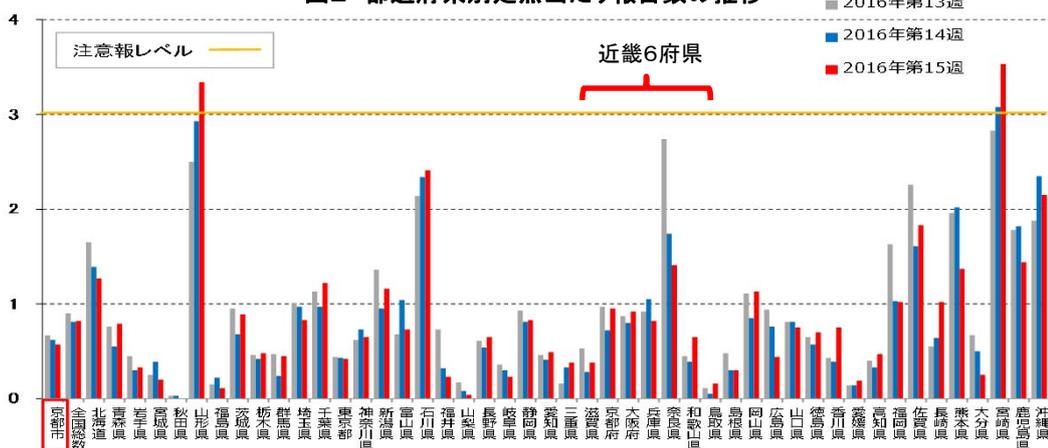


図3 京都市の定点当たり累積報告数の年別推移

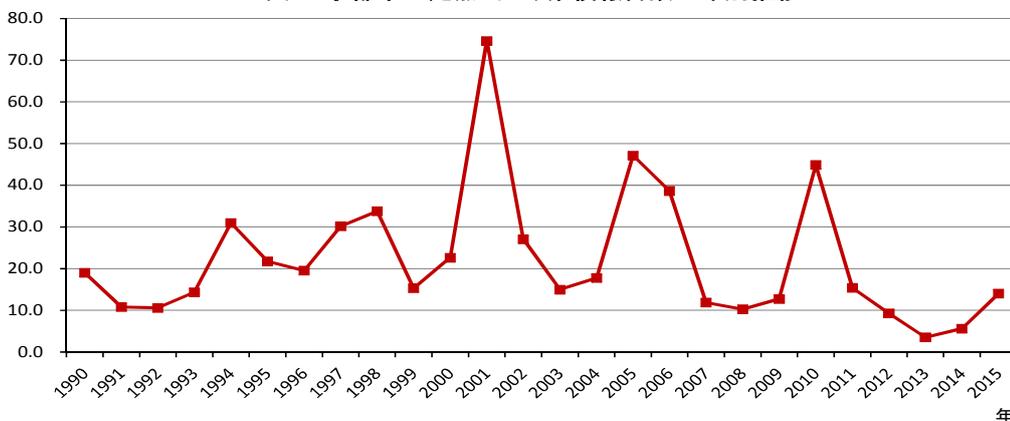
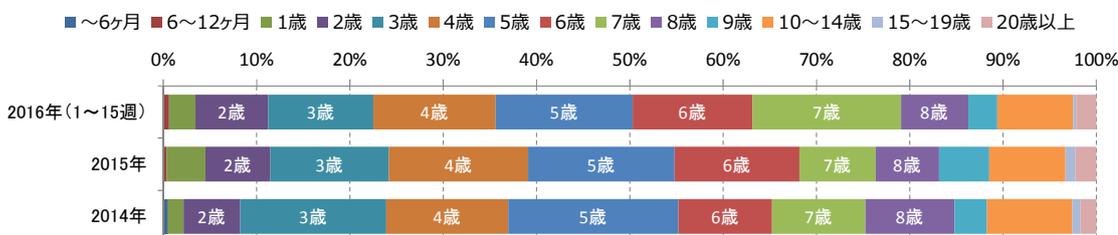


図4 年齢階級別割合(京都市)



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成28年第15週

疾病,行政区別報告数

平成28年4月11日～平成28年4月17日

データ入手日:平成28年4月21日

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	17	-	1	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-	1						
上京	7	-	-	3	3	-	-	2	-	-	-	-	-	-						
左京	15	-	-	6	40	1	-	-	4	-	1	-	-	-						
中京	10	-	-	2	7	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	8	2	-	-	20	-	-	-	-	-	-	1								
山科	20	-	-	7	13	2	-	-	4	-	-	2	-	-						
下京	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3								
南	25	-	1	2	25	-	-	-	1	-	1	-								
右京	24	2	1	2	51	-	-	3	4	-	-	8		1						
伏見	32	-	1	8	55	5	-	1	3	-	-	7	-	-						
西京	40	1	-	10	26	2	-	2	1	-	-	3	-	-						
京都市計	200	5	4	41	248	11	-	9	17	-	2	24	-	2	-	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点当たり報告数

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	2.43	-	0.25	0.25	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00						
上京	1.40	-	-	1.00	1.00	-	-	0.67	-	-	-	-	-	-						
左京	2.14	-	-	1.50	10.00	0.25	-	-	1.00	-	0.25	-	-	-						
中京	2.00	-	-	0.67	2.33	0.33	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	2.67	1.00	-	-	10.00	-	-	-	-	-	-	0.50								
山科	2.86	-	-	1.75	3.25	0.50	-	-	1.00	-	-	0.50	-	-						
下京	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.50								
南	5.00	-	0.33	0.67	8.33	-	-	-	0.33	-	0.33	-								
右京	3.00	0.40	0.20	0.40	10.20	-	-	0.60	0.80	-	-	1.60	-	1.00						
伏見	2.91	-	0.14	1.14	7.86	0.71	-	0.14	0.43	-	-	1.00	-	-						
西京	5.00	0.20	-	2.00	5.20	0.40	-	0.40	0.20	-	-	0.60	-	-						
京都市計	2.90	0.12	0.10	0.98	5.90	0.26	-	0.21	0.40	-	0.05	0.57	-	0.20	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

# 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成28年第15週

年齢階級, 疾病別報告数

平成28年4月11日～平成28年4月17日

データ入手日:平成28年4月21日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	200	-	1	6	12	13	11	11	7	6	6	6	20	13	9	22	26	16	8	4	3
RSウイルス感染症	年齢1	5	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	年齢1	4	-	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	年齢1	41	-	1	-	1	5	6	8	6	10	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	年齢1	248	3	26	48	26	28	31	18	8	13	5	2	12	4	24	-	-	-	-	-	-
水痘	年齢3	11	-	1	1	-	2	1	2	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	9	-	-	2	1	-	1	-	-	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	年齢3	17	-	7	9	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	年齢3	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	年齢3	24	-	-	-	1	1	4	5	1	5	3	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	年齢2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-
細菌性髄膜炎(※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	2.90	-	0.01	0.09	0.17	0.19	0.16	0.16	0.10	0.09	0.09	0.09	0.29	0.19	0.13	0.32	0.38	0.23	0.12	0.06	0.04
RSウイルス感染症	年齢1	0.12	0.02	0.07	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	年齢1	0.10	-	-	0.05	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	年齢1	0.98	-	0.02	-	0.02	0.12	0.14	0.19	0.14	0.24	0.05	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	年齢1	5.90	0.07	0.62	1.14	0.62	0.67	0.74	0.43	0.19	0.31	0.12	0.05	0.29	0.10	0.57	-	-	-	-	-	-
水痘	年齢3	0.26	-	0.02	0.02	-	0.05	0.02	0.05	0.02	-	0.02	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	0.21	-	-	0.05	0.02	-	0.02	-	-	0.07	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	年齢3	0.40	-	0.17	0.21	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	年齢3	0.05	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	年齢3	0.57	-	-	-	0.02	0.02	0.10	0.12	0.02	0.12	0.07	0.05	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	年齢2	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	-	0.10	-
細菌性髄膜炎(※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成28年第15週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成28年4月21日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ(※1)	1,639	1,080	632	511	278	200
RSウイルス感染症	5	5	1	3	5	5
咽頭結膜熱	15	7	17	7	6	4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	64	57	54	39	35	41
感染性胃腸炎	256	240	246	246	253	248
水痘	12	11	18	15	11	11
手足口病	1	1	1	-	-	-
伝染性紅斑	7	7	5	5	4	9
突発性発しん	8	13	15	11	13	17
百日咳	-	-	1	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	2	-	1	1	2
流行性耳下腺炎	20	21	15	28	26	24
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	2	-	4	3	1	2
細菌性髄膜炎(※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-
合計	2,029	1,444	1,009	869	633	563

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ(※1)	24.10	15.88	9.29	7.41	4.03	2.90
RSウイルス感染症	0.12	0.12	0.02	0.07	0.12	0.12
咽頭結膜熱	0.37	0.17	0.41	0.17	0.14	0.10
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.56	1.39	1.32	0.93	0.83	0.98
感染性胃腸炎	6.24	5.85	6.00	5.86	6.02	5.90
水痘	0.29	0.27	0.44	0.36	0.26	0.26
手足口病	0.02	0.02	0.02	-	-	-
伝染性紅斑	0.17	0.17	0.12	0.12	0.10	0.21
突発性発しん	0.20	0.32	0.37	0.26	0.31	0.40
百日咳	-	-	0.02	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	0.05	-	0.02	0.02	0.05
流行性耳下腺炎	0.49	0.51	0.37	0.67	0.62	0.57
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.20	-	0.40	0.30	0.10	0.20
細菌性髄膜炎(※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-
合計	33.77	24.76	18.79	16.16	12.56	11.69

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。